

様式3

総 合 整 備 計 画 書

愛知県 新城市 大和田・東高松・小林辺地
(辺地の人口 57人・面積 12.2km²)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

新城市作手大和田・作手高松

大和田 作手大和田

東高松 作手高松字

井代・梅平・大屋貝津・ヲミタロ・貝津・桂平・上貝津・上川
手・北沢・切ヶ平・古戸・古戸山・下山・瀬林・空山・滝ノ入・
滝ノ日影・寺貝津・中沢貝津・長保ヶ・中山・中山裏・鍋久後・
東畑・弓木沢

小林 作手高松字

井ノ口・川折・小林平・作造・島・十郎貝津・白石・西北沢・ハ
マイバ・宮貝津

(2) 地域の中心の位置

新城市作手大和田字持籠18-1

(3) 辺地度点数 214点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、旧作手村の東部遠隔地にあり、住民は、地域資源である農地や山村の保全・振興に努めている。しかしながら、農林業従事者の減少と高齢化の進行、国産材の加工・流通体制の遅れ、素材価格の低迷、資材費・人件費の高騰により、当地域の農林業を取り巻く環境は非常に厳しくなっている。

このため、農林業の振興・保全を図るため、災害時における迂回路や避難路としての活用もできることから、農林業従事者が利用する林道を整備し、地域格差の解消を図るとともに、住民の安心・安全に繋げる。

3 公共的施設の整備計画

令和7年度から令和11年度まで5年間

(単位 千円)

施設名 / 事業主体 / 区分		事業費	財源内訳		一般財源のうち 地対策事業債の予 定額
			特定財源	一般財源	
林道	新城市	408,000	272,950	135,050	134,700
合 計		408,000	272,950	135,050	134,700

様式 3

総 合 整 備 計 画 書

愛知県新城市 守義・木和田辺地
(辺地の人口 76人・面積 15.8km²)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

新城市作手守義
新城市作手木和田

(2) 地域の中心の位置

新城市作手守義字郷中71-1

(3) 辺地度点数 203点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、旧作手村の北部遠隔地にあり、住民は、地域資源である農地や山村の保全・振興に努めている。しかしながら、農林業従事者の減少と高齢化の進行、国産材の加工・流通体制の遅れ、素材価格の低迷、資材費・人件費の高騰により、当地域の農林業を取り巻く環境は非常に厳しくなっている。

このため、農林業の振興・保全を図るため、災害時における迂回路や避難路としての活用もできることから、農林業従事者が利用する林道を整備し、地域格差の解消を図るとともに、住民の安心・安全に繋げる。

3 公共的施設の整備計画

令和7年度から令和11年度まで5年間

(単位 千円)

施設名 / 事業主体 / 区分		事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
林道	新城市	123,450	82,300	41,150	41,100
合 計		123,450	82,300	41,150	41,100

様式3

総合整備計画書

愛知県新城市 黒瀬辺地
(辺地の人口 145人・面積 2.35km²)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

新城市作手黒瀬

(2) 地域の中心の位置

新城市作手黒瀬字西川34

(3) 辺地度点数 114点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、旧作手村の北西部にあり、住民は、地域資源である農地や山村の保全・振興に努めている。しかしながら、農林業従事者の減少と高齢化の進行、国産材の加工・流通体制の遅れ、素材価格の低迷、資材費・人件費の高騰により、当地域の農林業を取り巻く環境は非常に厳しくなっている。

このため、農林業の振興・保全を図るため、災害時における回路や避難路としての活用もできることから、農林業従事者が利用する林道を整備し、地域格差の解消を図るとともに、住民の安心・安全に繋げる。

3 公共的施設の整備計画

令和7年度から令和11年度まで5年間

(単位 千円)

施設名 事業主体 区分		事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
林道	新城市	49,500	33,000	16,500	16,500
合 計		49,500	33,000	16,500	16,500

様式3

総 合 整 備 計 画 書

愛知県新城市 見代・赤羽根・杉平辺地
(辺地の人口 72人・面積 6.18km²)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

新城市作手保永・作手高松

見代 作手保永字

井ノ表・打木・登立・桶渕・草木沢・四郎田・滝尾沢・滝坂・滝
ノ入・滝山・中山・ヒカゲ・東当

赤羽根 作手高松字

井戸入・大久保・大羅畑・柿平・草刈場・坂下・下平・下谷・滝
乗・トンゴウチ・八久保・平田・平畑・細久曾・本郷・松葉沢・
摩長沢

杉平 作手杉平

(2) 地域の中心の位置

新城市作手保永字東当8-5

(3) 辺地度点数 141点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、旧作手村の南部遠隔地にあり、住民は、地域資源である農地や山村の保全・振興に努めている。しかしながら、農林業従事者の減少と高齢化の進行、国産材の加工・流通体制の遅れ、素材価格の低迷、資材費・人件費の高騰により、当地域の農林業を取り巻く環境は非常に厳しくなっている。

このため、農林業の振興・保全を図るため、災害時における迂回路や避難路としての活用もできることから、農林業従事者が利用する林道を整備し、地域格差の解消を図るとともに、住民の安心・安全に繋げる。

3 公共的施設の整備計画

令和7年度から令和11年度まで5年間

(単位 千円)

施設名 \ 事業主体 \ 区分		事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
林道	新城市	22,350	14,900	7,450	7,400
合	計	22,350	14,900	7,450	7,400

様式 3

総 合 整 備 計 画 書

愛知県新城市 田代辺地
(辺地の人口 75人・面積 7km²)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

新城市作手田代
新城市作手荒原

(2) 地域の中心の位置

新城市作手田代字折地26

(3) 辺地度点数 256点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、旧作手村の南部遠隔地にあり、住民は、地域資源である農地や山村の保全・振興に努めている。しかしながら、農林業従事者の減少と高齢化の進行、国産材の加工・流通体制の遅れ、素材価格の低迷、資材費・人件費の高騰により、当地域の農林業を取り巻く環境は非常に厳しくなっている。

このため、農林業の振興・保全を図るため、災害時における迂回路や避難路としての活用もできることから、農林業従事者が利用する林道を整備し、地域格差の解消を図るとともに、住民の安心・安全に繋げる。

3 公共的施設の整備計画

令和7年度から令和11年度まで5年間

(単位 千円)

施設名 / 事業主体 / 区分		事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
林道	新城市	225, 000	154, 150	70, 850	70, 500
合 計		225, 000	154, 150	70, 850	70, 500

様式 3

総 合 整 備 計 画 書

愛知県新城市 塩瀬辺地
(辺地の人口 93人・面積 2.4km²)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称
新城市塩瀬

(2) 地域の中心の位置
新城市塩瀬字知幸部20番地

(3) 辺地度点数 160点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、旧鳳来町の北西部遠隔地にあり、住民は、地域資源である農地や山村の保全・振興に努めている。しかしながら、農林業従事者の減少と高齢化の進行、国産材の加工・流通体制の遅れ、素材価格の低迷、資材費・人件費の高騰により、当地域の農林業を取り巻く環境は非常に厳しくなっている。

このため、農林業の振興・保全を図るため、災害時における迂回路や避難路としての活用もできることから、農林業従事者が利用する農道や林道を整備し、地域格差の解消を図るとともに、住民の安心・安全に繋げる。

3 公共的施設の整備計画

令和7年度から令和11年度まで5年間

(単位 千円)

施設名 事業主体		事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
林道	新城市	101,300	63,880	37,420	37,300
農業、林業又は漁業の経営 の近代化のための施設	愛知県	300,000	255,000	45,000	45,000
合 計		401,300	318,880	82,420	82,300

様式 3

総 合 整 備 計 画 書

愛知県新城市 愛郷辺地
(辺地の人口 144人・面積 7.46km²)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

新城市愛郷

(2) 地域の中心の位置

新城市愛郷字和手貝津43

(3) 辺地度点数 165点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、旧鳳来町の北西部遠隔地にあり、住民は、地域資源である農地や山村の保全・振興に努めている。しかしながら、農林業従事者の減少と高齢化の進行、国産材の加工・流通体制の遅れ、素材価格の低迷、資材費・人件費の高騰により、当地域の農林業を取り巻く環境は非常に厳しくなっている。

このため、農林業の振興・保全を図るため、災害時における迂回路や避難路としての活用もできることから、農林業従事者が利用する林道を整備し、地域格差の解消を図るとともに、住民の安心・安全に繋げる。

3 公共的施設の整備計画

令和7年度から令和11年度まで5年間

(単位 千円)

施設名 事業主体		事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
林道	新城市	29,966	23,300	6,666	6,000
合 計		29,966	23,300	6,666	6,000

様式 3

総 合 整 備 計 画 書

愛知県新城市 只持辺地
(辺地の人口 94人・面積 1.38km²)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

新城市只持

(2) 地域の中心の位置

新城市只持字中貝津38番地1

(3) 辺地度点数 137点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、旧鳳来町の北部にあり、住民は、地域資源である農地や山村の保全・振興に努めている。しかしながら、農林業従事者の減少と高齢化の進行、国産材の加工・流通体制の遅れ、素材価格の低迷、資材費・人件費の高騰により、当地域の農林業を取り巻く環境は非常に厳しくなっている。

このため、農林業の振興・保全を図るため、災害時における回路や避難路としての活用もできることから、農林業従事者が利用する林道を整備し、地域格差の解消を図るとともに、住民の安心・安全に繋げる。

3 公共的施設の整備計画

令和7年度から令和11年度まで5年間

(単位 千円)

施設名 事業主体		事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
林道	新城市	55,850	34,750	21,100	21,100
合 計		55,850	34,750	21,100	21,100

様式3

総合整備計画書

愛知県新城市 名号辺地
(辺地の人口 184人・面積 4.3km²)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

新城市名号

(2) 地域の中心の位置

新城市名号字ハマイバ80

(3) 辺地度点数 126点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、旧鳳来町の東部にあり、住民は、地域資源である農地や山村の保全・振興に努めている。しかしながら、農林業従事者の減少と高齢化の進行、国産材の加工・流通体制の遅れ、素材価格の低迷、資材費・人件費の高騰により、当地域の農林業を取り巻く環境は非常に厳しくなっている。

このため、農林業の振興・保全を図るため、災害時における回路や避難路としての活用もできることから、農林業従事者が利用する林道を整備し、地域格差の解消を図るとともに、住民の安心・安全に繋げる。

3 公共的施設の整備計画

令和7年度から令和11年度まで5年間

(単位 千円)

施設名 事業主体		事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
林道	新城市	98,250	62,150	36,100	36,000
合 計		98,250	62,150	36,100	36,000

様式 3

総 合 整 備 計 画 書

愛知県新城市 池場辺地
(辺地の人口 53人・面積 3km²)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

新城市池場

(2) 地域の中心の位置

新城市池場字上貝津9

(3) 辺地度点数 178点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、旧鳳来町の最東端にあり、住民は、地域資源である農地や山村の保全・振興に努めている。しかしながら、農林業従事者の減少と高齢化の進行、国産材の加工・流通体制の遅れ、素材価格の低迷、資材費・人件費の高騰により、当地域の農林業を取り巻く環境は非常に厳しくなっている。

このため、農林業の振興・保全を図るため、災害時における迂回路や避難路としての活用もできることから、農林業従事者が利用する林道を整備し、地域格差の解消を図るとともに、住民の安心・安全に繋げる。

3 公共的施設の整備計画

令和7年度から令和11年度まで5年間

(単位 千円)

施設名 事業主体 区分		事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
林道	新城市	12, 100	7, 260	4, 840	4, 800
合 計		12, 100	7, 260	4, 840	4, 800

様式 3

総 合 整 備 計 画 書

愛知県新城市 七郷一色辺地
(辺地の人口 69人・面積 20.7km²)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

新城市七郷一色

(2) 地域の中心の位置

新城市七郷一色字桐久保43番地1

(3) 辺地度点数 155点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、旧鳳来町の東部遠隔地にあり、住民は、地域資源である農地や山村の保全・振興に努めている。しかしながら、農林業従事者の減少と高齢化の進行、国産材の加工・流通体制の遅れ、素材価格の低迷、資材費・人件費の高騰により、当地域の農林業を取り巻く環境は非常に厳しくなっている。

このため、農林業の振興・保全を図るため、災害時における迂回路や避難路としての活用もできることから、農林業従事者が利用する林道を整備し、地域格差の解消を図るとともに、住民の安心・安全に繋げる。

3 公共的施設の整備計画

令和7年度から令和11年度まで5年間

(単位 千円)

施設名 事業主体		事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
林道	新城市	85,000	51,600	33,400	33,400
合 計		85,000	51,600	33,400	33,400

様式 3

総 合 整 備 計 画 書

愛知県新城市 阿寺大沢辺地
(辺地の人口 59人・面積 5.5km²)

1 辺地の概況

(1) 辺地を構成する町又は字の名称

新城市下吉田
黒淵、七滝、ハダナシ、沢谷下、梨野、小河内、恩田、田代、トコロ、
芋久保、後貝津、大沢

(2) 地域の中心の位置

新城市下吉田小河内109

(3) 辺地度点数 122点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

この地域は、旧鳳来町の東部にあり、住民は、地域資源である農地や山村の
保全・振興に努めている。しかしながら、農林業従事者の減少と高齢化の進
行、国産材の加工・流通体制の遅れ、素材価格の低迷、資材費・人件費の高騰
により、当地域の農林業を取り巻く環境は非常に厳しくなっている。
このため、農林業の振興・保全を図るため、災害時における迂回路や避難路
としての活用もできることから、農林業従事者が利用する林道を整備し、地域
格差の解消を図るとともに、住民の安心・安全に繋げる。

3 公共的施設の整備計画

令和7年度から令和11年度まで5年間 (単位 千円)

施設名 事業主体 区分		事業費	財源内訳		一般財源のうち辺地 対策事業債の予定額
			特定財源	一般財源	
林道	新城市	20,000	12,000	8,000	8,000
合 計		20,000	12,000	8,000	8,000

